

あおもり市議会だより

ぎかいの森

平成30年第1回臨時会・第4回定例会の内容を
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

特

集

防災に携わる人

in

あ

お

も

り

Vol. 8

平成31年2月

目次

特集	P 2
議決した主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 6
青森市の新たな議員を紹介します。...	P 9
こんなことを聞きました。(続)	P 11
トピックス	P 18

写真：浪岡消防署前にて
後列左から工藤団長、小倉さん、
前列左から奈良岡さん、高橋さん

昭和52年9月の「広報なみおか」では、2ページにわたり、大々的に水害の様子を伝えています。



特

集

防災に携わる人

in あ お も り

青森市浪岡地区では、昭和52年8月5日未明からの集中豪雨により、午後10時ごろに浪岡川、赤川の堤防から水があふれ出し、同地区の中心部に流れ、同地区本町では腰の高さまでの水位となり、災害救助法が適用されるなど、大水害に見舞われた過去があります。今回は防災に携わる人ということで、日ごろから地域住民の安心・安全のため活動を行っている消防団員の活動に着目し、浪岡消防団第1分団の方々から、当時の水害の話を交えながら、防災にかかわる日ごろの活動など、さまざまなお話を伺ってきました。

【議員】

今回はこの水害の話をしながら、テーマである「防災」について考えたいと思います。皆さん、当時のことは記憶にありますか？

【団員】

あります。あのときは浪岡駅あたりまで水が上がり、道路が川のようになっていました。

【団員】

私はまだ団員でなかったですが、先輩からは、当時浪岡の赤川地区に救助のためのボートを出したという話は聞いています。それがあって、浪岡川も改修したんですよね。

【議員】

そうそう。当時は浪岡ダムの工事中でしたが、災害があって、早くつくらないとだめだとなって、工事も早まったんですね。そうすれば、当時の消防団の活動はどういったものだったんですか？

【団員】

昔は今のようには地震の際に緊急消防援助隊を出動するといった仕組みもありませんでしたので、消防団としては、恐らく市民からの求めに応じて団員を派遣したり、土のうを積みに行ったり、そういう活動だったと思います。

【団員】

当時の消防団は人数も今より多く、高齢化もまだでしたから、活動は活発でしたね。昔の消防団は、町内の有志が集まる自主防災組織の最先端でしたから。

【議員】

そうですね。阪神淡路大震災後はどうですか、組織的には何か変化がありましたか。

【団員】

東日本大震災もありました

ので、組織的にはやはり団員はふやさなければという雰囲気に変わってきましたが、やはり団員の高齢化や団員数の確保が課題です。

【議員】　そうですよね。この水害もまだ40年前のことですし、地震災害などでもいつでも起こる可能性があることを考えると、消防団の活動もどんどん難しくなってきていますよね。それでは、消防団の活動のうち、避難誘導についてはどのような課題がありますか。

【団員】　水害の場合、冠水してしまえば、できることは限られてしまいます。せっかく高台に避難所があっても水で道路が分断されれば行けませんので、水が上がった後でも確実に避難所に誘導できる迂回ルートなど、事前に想定した避難指針のようなものがあればよ



座談会は浪岡消防署会議室で行いました。

いと思います。

また、ハザードマップについてもしっかりと見直していくことが必要だと思います。

【議員】　住民に対しても、水が上がリそうな低いところがどこなのか周知していく必要がありますね。その際は、地域の行事や祭りなどを利用して啓発を行っても効果があると思います。そして、一度氾濫したところのある地域は、また起きるかもしれないという気構えと準備がやはり必要ですね。

【議員】　それでは、話は変わりますが、自分が消防団員になってよかったと思うことは何ですか。

【団員】　私は地元の人間でないのに、消防団活動を通じて知り合いがふえたことがよかったです。

【団員】　私は、山岳遭難者の救助などで、見つかった際に「ありがとうございます」といった感謝の言

葉をもらったときは、やはりやっていてよかったと思いますね。

【議員】　逆に大変だと思っことは何ですか。

【団員】　大変なことは、何かあると仕事を中断してでも行かなければいけないことです（笑）。

【議員】　本当に御苦労さまです。本日はありがとうございました。



座談会を終えた浪岡消防団第1分団の皆さん（後列左から工藤団長、高橋さん、小倉さん、奈良岡さん）と取材（平成30年9月28日）した議会広報広聴特別委員会委員

青森市議会

議決した主な議案です。

●平成30年第1回臨時会

会期3日間 11月26日～11月28日

●平成30年第4回定例会

会期28日間 11月29日～12月26日

●第1回臨時会で可決した議案

議員提出議案1件中……………1件

(可決)

●第4回定例会で可決等した議案

市長提出議案32件中……………32件

(可決28件、同意4件)

議員提出議案11件中……………6件

(可決)

■以上の中から主なものをお知らせいたします。なお、全ての議案名と結果は、市議会ホームページでごらんいただくか、議会事務局へお問い合わせください。

その1 臨時会

山崎翔一議員に対する辞職
勧告決議を可決しました

臨時会初日、議員提出議案として、山崎翔一議員に対する辞職勧告決議が提出されました。

本案に対し、議場では反対討論、賛成討論がそれぞれ行われ、「このたびの行動が非難されるのは当然であるが、法律等に抵触していないにもかかわらず本人の弁明もできないままでの辞職勧告決議はありえない。28歳の若者に反省と再生のチャレンジを与えてもよいのではないか」、「市民の声を聞くべき議員が市民を侮辱するのは言語道断。みずから『差別と侮辱』と認める表現をネット上に拡散・発信してきた人物は、市議会議員として不適格であると、議会としての意思を示す必要がある」といった意見が出されました。

市議会ではこの議案について、起立採決の結果、賛成多数(賛成29、反対4)で可決しました。

その2 定例会

平成30年度12月補正予算を
可決しました

今期定例会では、開会日に、国の補正予算関連事業として保健室へのエアコン設置及び倒壊の危険性のあるブロック塀の改修経費(7千904万円)、給与改定等に伴う人件費(1億4千25万5千円)、決算見込みに基づき追加を要する扶助費(6億748万3千円)等を追加計上する一般会計補正予算を初め計12件の補正予算案が提案され、また、本会議3日目には平成31年度以降の指定管理者の指定に係る債務負担行為を設定するための補正予算案が提案されました。

市議会ではこれら補正予算案について原案のとおり可決し、青森市の平成30年度の一般会計の予算額は、次のとおりとなりました。

●平成30年度青森市一般会計補正予算額 9億696万6千円

●補正後の予算額

1千240億751万7千円

その3 定例会

青森市総合計画基本構想を 可決しました

総合計画基本構想とは、自治体がまちづくりを行うに当たっての最上位の指針であり、本市のまちづくりの基本理念や基本原則を定めた青森市まちづくり基本条例第21条において、議会の議決を経て定めると規定されています。

市では、社会情勢の変化に対応した新たな総合計画の策定に向け、青森市総合計画審議会を設置し、協議を重ねていましたが、このたび同審議会からの答申を踏まえ、10年後の将来を見据え、本市が直面する諸課題に対する大綱を定めた新たな総合計画基本構想案が完成したことから、同条例に基づく議会の議決を経るため、今期定例会において提案があったものです。市議会ではこの議案について、全会一致で可決しました。

その4 臨時会

議会の人事を紹介します

本臨時会では、議会の人事として、まず議長・副議長の選挙が行われ、議長に長谷川章悦議員、副議長に藤田誠議員が選出されました（詳細は18ページ）。その後、議長の議事進行のもと、その他の議会の人事が決定されましたが、そのうち議会に設置された各委員会の概要及び委員定数並びに委員長、副委員長について紹介します。

議会運営委員会（9名）

本会議の会期及び日程、議案の取り扱いなど、議会運営について協議する委員会です。
委員長：大矢 保 副：村川 みどり

特別委員会

議会の議決により付議された特定の事件を審査する委員会です。

雪対策特別委員会（8名）

雪対策に関することを所管します。

委員長：藤原 浩平 副：軽米 智雅子

都市整備促進対策特別委員会（8名）

青森市立地適正化計画における地区拠点区域に関することを所管します。

委員長：奥谷 進 副：木戸 喜美男

観光・交流対策特別委員会（8名）

インバウンド推進・海外観光誘客、文化観光等を所管します。

委員長：中田 靖人 副：山本 武朝

議会広報広聴特別委員会（11名）

議会だより、議会報告会等に関することを所管します。

委員長：神山 昌則 副：山脇 智

常任委員会

その部門に属する事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査する委員会です。

総務企画常任委員会（9名）

総務部、企画部、税務部、消防等を所管します。

委員長：木戸 喜美男 副：藤原 浩平

文教経済常任委員会（9名）

市民部、経済部、農林水産部、教育委員会等を所管します。

委員長：花田 明仁 副：工藤 健

都市建設常任委員会（8名）

都市整備部、企業局水道部・交通部を所管します。

委員長：奈良岡 隆 副：中田 靖人

民生環境常任委員会（9名）

環境部、福祉部、保健部及び病院を所管します。

委員長：天内 慎也 副：赤木 長義

質

問

・質

疑

こんなことを

聞きました。

第4回定例会において行われた、一般質問、予算特別委員会の質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

● 質問・質疑を行った議員・委員数

● 第4回定例会

一般質問	24名
予算特別委員会	21名

※本会議での一般質問等の様子は、下のQRコードからアクセスできる議会中継でご覧いただけます。



防 災



自主防災組織間の連携について

市民クラブ 工藤 健

Q

自然災害が多発する中、自主防災組織の重要性が高まっています。災害発生時においては各組織が合同で活動する可能性もあり、平時時から組織間で連携し、情報交換を行う機会が必要と思いますが、市の見解をお示しください。

A

各自主防災組織の間で横のつながりを持つことは、互いの活動の参考となり、災害時の協力体制の構築にもつながることから、今後、研修会の場合等を活用し、各組織間で情報を横断的に共有できるようにするなど、自主防災活動のさらなる活性化を促進してまいります。



市民生活



高齢者の特殊詐欺被害の防止について

無所属 橋本 尚美

Q

悪徳な手口で主に高齢者が狙われる特殊詐欺が全国的に広がっていますが、被害の未然防止のため、市ではどのような取り組みを行っているのかお示しください。

A

市では、駅前庁舎1階の青森市民消費生活センターにおいて専門資格を有する相談員による助言等を行っているほか、出前講座による啓発、高齢者に対する相談窓口紹介ネットワークの構築、「広報あおもり」等を通じた情報提供等の取り組みを行っており、今後も市民の被害を未然に防ぐための環境づくりに取り組んでまいります。



青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

交通安全

行ったところであり、引き続き、信号機の早期設置に向け、同署に働きかけてまいります。



信号の設置が待たれる
石江地区の交差点

A

当該箇所は、平成26年度に現地での交通診断の結果、信号機の必要性が認められたため、青森警察署から県警察本部に対し、毎年、信号機設置の上申が行われています。平成30年11月には同本部、同署及び市による信号機柱の具体的な設置場所の確認を行ったところであり、引き続き、信号機の早期設置に向け、同署に働きかけてまいります。

Q

石江高間町会及び石神町会から要望のあった都市計画道路3・2・4号石江西田沢線上の交差点における信号機の設置について、市の対応をお示しく下さい。



交差点における信号機の
設置について

自民・志政会 木戸 喜美男
きど きみお

観光

市では、魅力あるスポーツ資源を観光と融合し、新たな旅行の魅力をつくり出すスポーツツーリズムは誘客促進につながる重要な取り組みであると認識しており、今年度中の設立に向け検討を進めているスポーツコミッションによる取り組みなどを通じ、スポーツを目的とした新たな旅行者を獲得するなどにより、さらなる地域経済の活性化を図ってまいります。

A

Q

交流人口の拡大、地域経済の活性化には、スポーツツーリズムの推進も重要な視点であると考えますが、市の考えをお示しく下さい。



スポーツツーリズムの
推進について

自由民主党 中田 靖人
なかた やすひと

農林水産

本市における鳥獣による農作物被害は、平成30年度は11月末時点で11件、35万4千円ですが、そのうち9件、34万5千円が猿によるもので、特に被害が増加しています。市では、被害現場での追い払いや注意喚起等に加え、青森市鳥獣被害防止計画に基づき、県や関係団体等との情報共有を図っており、今後も県等と一体となって被害対策の強化を図ってまいります。

A

Q

最近、猿による農作物の被害について市民から相談が寄せられていますが、その被害状況及び市の対策についてお示しく下さい。



猿による農作物の
被害対策について

自民・志政会 里村 誠悦
さとむら せいえつ

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。

農林水産



ホタテガイ養殖残渣の 利活用について

自民・志政会 神山 昌則
かみやま まさのり

Q 養殖かご洗浄時に発生するホタテガイ残渣の処理について、循環型社会、環境保全の観点から堆肥化施設を整備する考えはないか、市の考えをお示しください。

A 市では、ホタテガイ養殖残渣の利活用の観点から同施設は有効なものと考えてはいるものの、現在その埋立処分を行っている一般廃棄物最終処分場の埋立容量には相当程度の余裕があるため、当面は現在の埋立処分を継続することとしています。議員の提言を踏まえ、他都市の状況について総合的に研究してまいります。

教 育



小・中学校のトイレの 洋式化率について

自由民主党 山本 治男
やまもと はるお

Q 洋式トイレしか知らない子どもが大多数である中、本市小・中学校のトイレの洋式化率と来年度の洋式化率の見通しをお示しください。

A 市教育委員会では、学校改築の際はもとより、既存の老朽化したトイレについても洋式化を中心とした改修を行っており、現在の洋式化率については小学校で23・7%、中学校で31・0%、全体で26・2%となっています。なお、平成31年度は小学校10校、中学校8校で洋式化する予定のため、小学校で約37%、中学校で約50%、全体では約41%となる見込みです。

教 育



西中学校改築の際のエレベーターの設置について

日本共産党 村川 みどり
むらかわ

Q 足が不自由なため車椅子で通っている、将来的に西中学校へ通う予定の児童がいます。車椅子でも安心して学校生活を送れるよう、改築の際にエレベーターを設置すべきと思いますが、市教育委員会の見解をお示しください。

A 市教育委員会では学校改築時におけるバリアフリー対応として、玄関スロープや1階への多目的トイレの設置、床面の段差解消等により、障がいのある児童・生徒の快適な学校生活のための配慮をしています。エレベーターの設置については考えていないところです。

青森市の新たな議員を紹介します。

掲載項目

〔写真下側〕氏名、会派名、年齢(当選回数)
〔写真左側〕①住所、②電話番号、③所属委員会、④抱負・意気込みなど
※年齢は平成30年11月26日現在
※当選回数は旧市町議会の当選回数も通算
※五十音順に掲載

- ①桂木3-15-22
- ②017-776-2513
- ③文教経済常任委員会、都市整備促進対策特別委員会
- ④市民の声を市政に活かす議会をつくるために、全力を尽くします。



きのした やすし
木下 靖
市民クラブ
58歳(5回)

- ①駒込字桐ノ沢3-52
- ②017-742-2727
- ③民生環境常任委員会、議会広報広聴特別委員会
- ④人と人がつながり笑顔があふれる街づくり実現のため頑張ります。



えびな かずこ
蛭名 和子
市民の声あおり
65歳(1回)

- ①矢田前字本泉23-59
- ②017-726-5770
- ③文教経済常任委員会、観光・交流対策特別委員会
- ④ここで暮らすしあわせ「青森スタイル」を進めます。



くどう けん
工藤 健
市民クラブ
61歳(3回)

- ①野沢字川部24
- ②017-739-3299
- ③議会運営委員会、総務企画常任委員会、雪対策特別委員会
- ④戮力一心。21世紀も市民一人一人の幸せのために果敢にトライします。



おおや たもつ
大矢 保
自由民主党
68歳(7回)

- ①小柳6-9-12
- ②017-742-0891
- ③民生環境常任委員会、都市整備促進対策特別委員会
- ④安全・安心で人に優しい青森市のまちづくりに取り組みます。



あかぎ みちよし
赤木 長義
公明党
56歳(5回)

- ①幸畑1-8-3
- ②017-728-3894
- ③都市建設常任委員会、雪対策特別委員会
- ④青森市短命返上！笑顔咲顔！空腹・少食・運動を実施しよう！



さとむら せいえつ
里村 誠悦
自民・志政会
70歳(5回)

- ①奥内字宮田8-1
- ②017-754-2031
- ③総務企画常任委員会、都市整備促進対策特別委員会
- ④今回の市議選では8期目の当選を頂き、市政発展のため努力致します。



おくや すすむ
奥谷 進
市民の声あおり
84歳(8回)

- ①新城字平岡160-1181
- ②017-772-0512
- ③総務企画常任委員会、議会広報広聴特別委員会
- ④市民の声をまっすぐに届け、誰もが暮らしやすい市政を目指します。



あかひら ゆうと
赤平 勇人
日本共産党
28歳(1回)

- ①ハツ役字芦谷319-7
- ②017-739-7906
- ③総務企画常任委員会、観光・交流対策特別委員会
- ④納めた税金が納めた市民に還元されるために全力で取り組みます。



しぶたに いさお
渋谷 勲
自民・志政会
68歳(8回)

- ①後潟字大原12
- ②017-754-3513
- ③都市建設常任委員会、議会広報広聴特別委員会
- ④市民が「安全・安心・幸福」を感じる青森市の実現へ。



かみやま まさのり
神山 昌則
自民・志政会
70歳(3回)

- ①千刈1-22-1
- ②017-766-1588
- ③都市建設常任委員会、議会広報広聴特別委員会
- ④全ては市民のためにをモットーに活力ある街づくりに全力投球！



あきむら みつお
秋村 光男
市民クラブ
71歳(5回)

- ①桜川4-16-6
- ②017-752-1614
- ③議会運営委員会、総務企画常任委員会、雪対策特別委員会
- ④雇用の拡大と安心・安全で持続可能なまちづくりを目指します。



たけやま よしとら
竹山 美虎
市民クラブ
57歳(3回)

- ①西大野2-3-13
- ②017-753-2121
- ③議会運営委員会、都市建設常任委員会、雪対策特別委員会
- ④市民の声を丁寧に市政に届け安心・安全な街づくりに取り組みます。



かるまい ちかこ
軽米 智雅子
公明党
57歳(2回)

- ①新城字山田665-42
- ②017-788-5813
- ③民生環境常任委員会、雪対策特別委員会
- ④市民の皆様のを届け、気持ちを伝え、暮らしを守るため働きます。



あずはた みどり
小豆畑 緑
自由民主党
72歳(5回)

- ①古川2-3-17
- ②017-777-5623
- ③議会運営委員会、文教経済常任委員会、観光・交流対策特別委員会
- ④地域の課題へ！青森の発展へ！全力で取り組みます！！



たてやま よしや
館山 善也
自民・志政会
51歳(3回)

- ①新城字福田7-1
- ②017-788-3426
- ③総務企画常任委員会、都市整備促進対策特別委員会
- ④市民の声を大切に。「初心を忘れず」に取り組んでいきます。



きど きみお
木戸 喜美男
自民・志政会
65歳(3回)

- ①浪岡大字長沼字北藤巻36-13
- ②0172-62-4335
- ③議会運営委員会、民生環境常任委員会、観光・交流対策特別委員会
- ④地域の声をきき住民と力を合わせて願い実現にがんばります！



あまない しんや
天内 慎也
日本共産党
44歳(3回)

①浪館前田4-21-3 ②017-781-6809 ③議会運営委員会、文教経済常任委員会、都市整備促進対策特別委員会 ④子どもとお年寄り・障がい者を大切にする青森市を実現します！  むらかわ 村川 みどり 日本共産党 45歳 (4回)	①浪岡大字北中野字天王101-2 ②0172-62-2306 ③総務企画常任委員会、観光・交流対策特別委員会 ④議会の意識改革なくして市民の信頼なし、この精神で頑張ります。  はせがわ しょうえつ 長谷川 章悦 自由民主党 69歳 (8回)	①原別1-2-38 ②017-736-3651 ③議会運営委員会、都市建設常任委員会、観光・交流対策特別委員会 ④誇りある県都作りのために、これからも全力疾走します!!  なかた やすひと 中田 靖人 自由民主党 47歳 (4回)
①中佃1-8-14 ②017-753-2853 ③都市建設常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④市民生活の向上に、誠心誠意取り組んで参ります。  やまざき しょういち 山崎 翔一 無所属 28歳 (1回)	①自由ヶ丘2-12-16 ②017-741-2880 ③文教経済常任委員会、都市整備促進対策特別委員会 ④皆様のお陰で当選できました。今後も市民の福祉向上の為に頑張ります。  はなだ あきひと 花田 明仁 自由民主党 66歳 (6回)	①赤坂1-28-24 ②017-742-3560 ③民生環境常任委員会、都市整備促進対策特別委員会 ④市民の声を市政に！信頼される議会を目指し取り組んで参ります。  なかもら せつお 中村 節雄 自民・志政会 58歳 (4回)
①筒井字ハツ橋205-21 ②017-738-5221 ③文教経済常任委員会、観光・交流対策特別委員会 ④市民の皆様の声を常に聞く現場第一主義に徹して参ります。  やまもと たけとも 山本 武朝 公明党 60歳 (3回)	①沖館1-8-31 ②017-782-5043 ③文教経済常任委員会、雪対策特別委員会 ④市民の声に「誠」を尽くし、市民の皆さんに身近な議会活動を。  ふじた まこと 藤田 誠 市民の声あおり 65歳 (3回)	①新城字山田601-4 ②017-787-1162 ③文教経済常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④市民の声を聞き自分の目で確かめ元気いっぱい青森市を盛り上げます。  なかもら みつお 中村 美津緒 市民の声あおり 44歳 (2回)
①篠田2-19-23 ②017-766-0234 ③民生環境常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④できることからコツコツと！希望の持てる青森をみんなで創ろう!!  やまもと はるお 山本 治男 自由民主党 61歳 (3回)	①原別4-2-29 ②017-736-6562 ③総務企画常任委員会、雪対策特別委員会 ④市民の願いを議会に届け、市政に反映させるためにがんばります。  ふじわら こうへい 藤原 浩平 日本共産党 72歳 (8回)	①岡造道3-4-33 ②017-741-6333 ③民生環境常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④財政民主主義なくして主権在民は有り得ず。自立と自律の財政確立。  なら よしたか 奈良 祥孝 市民クラブ 58歳 (8回)
①勝田2-7-3 ②017-734-2330 ③都市建設常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④一人一人が大切にされる市政を！ご相談・ご要望はお気軽に。  やまわき さとし 山脇 智 日本共産党 37歳 (3回)	①三内字沢部275-12 ②017-783-2658 ③議会運営委員会、文教経済常任委員会、都市整備促進対策特別委員会 ④市民目線を大切に、更なる福祉向上に全力で取り組んで参ります。  まるの たつお 丸野 達夫 自民・志政会 52歳 (5回)	①桜川2-4-5 ②017-742-0302 ③議会運営委員会、都市建設常任委員会、観光・交流対策特別委員会 ④「今」に堂々と責任をもち、「明日」を創る、「信頼の政治」を誠実に。  ならおか たかし 奈良岡 隆 市民の声あおり 68歳 (4回)
①羽白字沢田654-20 ②017-787-0439 ③総務企画常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④小さな声を大切かつ全体観に立った生活者目線の改革に努めます。  わたなべ のぶひろ 渡部 伸広 公明党 51歳 (4回)	①幸畑1-20-22 ②017-752-1154 ③民生環境常任委員会、雪対策特別委員会 ④要求あるところにかけつけ、市政に届け、住みつつけられるまちへ。  まんとく こ 万徳 なお子 日本共産党 55歳 (1回)	①桜川8-17-44 ②017-741-9019 ③民生環境常任委員会、議会広報広聴特別委員会 ④初志貫徹こだわりの無所属。全議会全力投球、朝の演説も続けます。  はしもと なおみ 橋本 尚美 無所属 56歳 (3回)

教 育



小学校英語教育の今後の 取り組みについて

市民の声あおもり 奈良岡 隆
ならおか たかし

Q 平成29年3月に改訂された新学習指導要領により、小学校では2020年度から英語教育の教科化が全面实施されますが、今後、市内の小学校では英語教育にどのような取り組みをお示しください。

A 市内の小学校においては、移行期間である平成31年度から1年前倒しで英語の教科化等を全面实施することとし、現在、ALTの増員や各小学校への授業の指導案集の配付、さらには小学校における教科担任制の拡充に努めるなど、英語教育の教科化に対応するための取り組みを行っているところです。

都市整備



青森操車場跡地利用計画 原案の策定時期について

市民クラブ 秋村 光男
あきむら みつお

Q 市は、青森操車場跡地利用計画について、年度内に原案をまとめたことですが、本会議等での議員の質問に対し検討中との答弁が多く、このような状況では原案の作成は進まないと考えますが、原案はいつ示されるのか伺います。

A 同計画については、年度内に原案をまとめ、県との協議に入りたいと考えていますものの、詳細なスケジュールをお答えできる状況にありませんが、検討すべき事項については原案の検討の過程で整理しながら、進捗に応じて原案の内容をお示ししたいと考えています。

都市整備



空き家・空き地バンクに ついて

市民の声あおもり 奥谷 進
おくやま すすむ

Q 放置された空き家をふやさないための取り組みとして、空き家・空き地バンクの仕組みを構築し早期に実施するべきと思いますが、市の考えをお示しください。

A 市では、市独自の空き家・空き地バンクを構築するよりも、国において平成30年4月に本格運用した全国版空き家・空き地バンクを活用したほうが時間的、経済的なコスト削減が期待できることから、当該バンクを活用した事業を実施することとし、運用体制を整え、今年度中の事業の運用開始を目指すこととしています。

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

除排雪

A 市としても、融・流雪溝整備は重要な克雪対策事業であると考えているため、限られた財源の中ではありますが、引き続き効率的な発注に努めながら、計画的な整備を進めていきたいと考えています。

Q 当該事業は、国の交付金の減により暫定供用開始時期が2021年12月まで先延ばしされましたが、今後の交付金次第ではさらに整備がおくれる可能性が高いと思います。当該事業は恒久的な雪対策であり市民ニーズも高いため、優先して行うべき事業と考えますが、市の見解をお示しく下さい。



佃地区の融・流雪溝整備事業について
日本共産党 やまわき さとし
山脇 智

除排雪

A 同計画は、雪国固有の積雪・凍結による障害を解消し安全で快適な歩行者空間を確保するための計画ですが、その中で旭町大通り線は、歩道融雪の整備計画路線として位置づけているものの、限られた財源の中で進めているため、現在、当該路線の整備時期をお示しできない状況です。このため、引き続き歩道除雪等により歩行者空間の確保に努めたいと考えています。

Q 第2期青森市冬期バリアフリー計画における旭町大通り線の歩道融雪整備について、今後の見込みをお示しく下さい。



旭町大通り線の歩道融雪整備について
自民・志政会 たなま よしや
館山 善也



除排雪

A 当該道路はバス路線や通学路となっており、同地区の主要な路線と認識していることから、パトリールの徹底等により道路状況の把握に努めるとともに、除排雪業者や地域住民との連携のもと、丁寧な除排雪に努めてまいります。

Q 原別地区の中央自動車学校の交差点から国道東バイパスの平新田交差点までの道路は、除雪の仕上がりが悪く、毎年のようにすり鉢状態となり、大型車同士がすれ違いできない状況になるため、改善していただきたいと思いますが、市の考えをお示しく下さい。



原別地区道路の除排雪について
日本共産党 ふじわら こうへい
藤原 浩平

交 通



青森北高校への市営バス
の乗り入れについて

自由民主党 おおや 大矢 保

Q 市では、冬期間の通学便など地区・地元のニーズに合わせた実験運行の実施や検証を進めるとしており、青森北高校への市営バスの乗り入れを早く行うべきと思いますが、市の見解を伺います。

A 市では、青森北高校への市営バスの乗り入れについて、これまでアンケート調査や降雪時期の現地確認を実施してきたところです。これらの調査により、乗り入れた場合のスムーズな運行や歩行者の安全確保等の課題が明らかになってきたため、引き続きその整理に向け、検討してまいります。

環 境



陸奥湾における
洋上風力発電について

自民・志政会 しげ 渋谷 勲

Q 陸奥湾において、今後、洋上風力発電の計画があった場合の市の対応についてお示しください。

A 洋上風力発電は、国においては、地球温暖化対策や地元産業への好影響が期待されるため、今国会で海域の利用の促進に関する統一的なルールを定めた法律が可決・成立しています。また、現在、県においては、本県海域の洋上風力発電の導入等を目的とした環境省の委託事業を実施しているところです。市では今後当該発電の計画があった場合には、国・県等と連携し、適切に対応してまいります。

ごみ処理



ごみの戸別収集について

公明党 ちかみ 軽米 智雅子

Q 高齢化が進む中、折り畳み式のごみ収集容器を利用している町会から、重いので移動が大変だとの声を伺っています。このような町会に限定し、ごみの戸別収集はできないか、市の考えを伺います。

A ごみの戸別収集は、高齢者等の排出負担の軽減等のメリットがある一方、収集箇所の増に伴うごみ収集車や作業員の新たな確保、積雪時の対応等の課題があり、現時点での導入は困難と考えています。なお、折り畳み式容器については、軽量な容器の情報を提供するなど、随時対応してまいります。



移動が大変な折り畳み式のごみ収集容器

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

福祉

A 市では駅前庁舎2階のさんぽぽを初め各地に子どもの遊び場を設置していますが、特別豪雪地帯である本市には、特に冬期間の遊び場が必要と認識しているため、現在検討を進めているアリーナプロジェクトにおいても季節や天候に左右されないキッズルーム等の整備を検討することとしており、引き続きその確保に努めてまいります。



冬期間や雨天時の子どもの遊び場について

日本共産党 赤平 勇人
あかひら ゆうと

Q 子育て中の方から「青森には冬期間や雨でも自由に遊べる場が少ない」との声が寄せられています。市はどう受けとめるのかお伺いします。

福祉

A 同請願は、屋外施設は季節や天候に左右されるため、冬期間の子ども遊び場の確保が必要等の理由から採択に至ったと承知しています。このため、現在検討を進めているアリーナプロジェクトにおいて、キッズルーム等をアリーナに必要な機能として整理し、季節や天候に左右されない利用環境について、検討することとしています。



子どもの遊び場づくりについて

市民の声あおもり 中村 美津緒
なかむら みつお

Q 平成30年第2回定例会において「子どもの遊び場づくりに関する請願」が採択されたことを受け、現在、市ではどのような取り組みを行っているかお示ください。

福祉

A 市では、手話に対する理解の促進や普及を初めとした障がいのある方々の意思疎通を促進することを目的に、県内初となるコミュニケーション型の条例の制定を目指しており、制定作業に当たっては先進自治体を参考にするとともに、関係団体からの意見を十分に踏まえ、実効性のある条例となるよう進めていきたいと考えています。



手話言語条例制定の考え方について

公明党 赤木 長義
あかぎ みちよし

Q 市では、（仮称）青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例を制定することですが、その考え方についてお示しください。

福祉

A 平成30年4月1日現在、本市には聴覚障がいのある方が1千5人います。利用できるサービスとしては、施設入所支援、生活介護など7種類あり、平成30年10月現在、延べ24人の方が利用しています。

Q 本市が手話言語条例の制定を決めたことは喜ばしいことです。聴覚障がいのある方は、福祉サービス利用手続等の際の意思伝達に苦慮しており、手話等のコミュニケーションが保証された環境が必要と思いますが、本市の聴覚障がいのある方の人数、福祉サービスの種類及び利用者数をお示しく下さい。



聴覚障がいのある方への
福祉サービスについて

日本共産党 まんとく
万徳 なお子

福祉

A 市では、ひきこもりに係る相談支援体制として、障がい者支援課等の窓口で専門的に対応できる職員を配置し、相談者に寄り添った対応を行っているほか、ひきこもり相談会を定期的に開催しており、平成28年度以降で122件の相談が寄せられています。また、自立した生活に向けた支援も行っており、約7年にわたる支援を通じ自立したケース1件のほか、現在も4件のケースの支援を行っています。

Q ひきこもり対策に係る市の相談支援体制とこれまでの相談件数、支援の成果についてお示しく下さい。



ひきこもり対策について

公明党 わたぐ
渡部 伸広

福祉

A 市では、実態の把握が重要との考えからその調査方法について検討しましたが、網羅的な実態の把握の調査は困難であるとの判断に至ったため、これまで把握してきた世帯情報に加え新たに把握した世帯情報をもとに、必要な支援につなげていくこととしています。

Q 内閣府の調査では、ひきこもり状態にある15歳から39歳までの人は推計約54万人に上っており、当事者や家族に対する有効な支援策を講じるには、本市でもひきこもりの実態を調査する必要があると考えますが、現状をお示しく下さい。



ひきこもり実態調査の
実施について

市民の声あおもり えひな
蛇名 和子



五本松児童館のカメムシ
対策について

日本共産党
あまな
天内 慎也

Q 五本松児童館では、カメムシが大量発生し、室内への侵入により遊戯室が使えなくなった日があったため、対策を求める声がありますが、市の考えをお示しください。

A 市では、カメムシの発生場所である杉の木の伐採ができない状況であるため、駆除の対策として、殺虫剤の使用や周囲の草刈りなどの対応を行っています。今後は、窓に網を張る、カメムシの嫌いなハーブの植栽など、浪岡地区児童館運営協議会とともに対策に知恵を絞りながら、子どもたちの良好な遊び場の確保に努めてまいります。



糖尿病重症化予防に係る
取り組みについて

公明党
やまもと
山本 武朝

Q 健康寿命延伸に向け、市が行っている糖尿病の重症化予防に係る取り組みについてお示しください。

A 本市の糖尿病による死亡率は全国と比較して高く、糖尿病対策は重要な課題であるため、今年度、市では生活習慣病対策の先進地である尼崎市が開発した健診結果構造図作成ソフトを10月に導入し、保健指導で活用する等の対策を行っているほか、市医師会主催の糖尿病重症化予防プログラム推進委員会と連携し重症化予防の協議を進め、今年度内に青森市版の同プログラムを策定することとしています。



がん検診受診率向上に向けた対策について

市民クラブ
きのた
木下 靖

Q 今期定例会で提案されている青森市総合計画基本構想（案）の中の「保健・医療の充実」で、戦略的に取り組むとしているがん検診受診率向上についての考え方を示してください。

保健医療

A 市では、健康寿命延伸のためには定期的ながん検診の受診が必要と考えています。このため、特に受診率の低い働き盛り世代にターゲットを絞るとともに、受診勧奨等の通知をがんの特性に合わせた訴える力の強い内容へ見直しているところであり、さらに効果的な受診勧奨を進めることとしています。



肺がん検診の様子
（県総合健診センター）

保健医療

起等を行って
いるところ
です。



A 風疹罹患者の多くは30代から50代の男性で、子どものころに予防接種を受けていないため抗体保有率が低いことが課題となっています。このため市では、妊娠を希望する方や過去に接種したことがない方を対象とした風しん抗体検査の無料実施や、検査にて抗体価が低いと判定された方などへのワクチン接種費用を助成しているほか、市ホームページ等による注意喚

Q 現在、全国で風疹の流行が深刻化していますが、風疹対策に係る市の取り組みをお示しくください。



風疹対策に係る市の

取り組みについて

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしとら

保健医療

A 市では、がん検診の受診はもとより、自分の体への関心を高め、不調なときには早期に受診できるよう、各がんの特徴的な症状や体験者の事例等について、地域・職域でのがん予防教育の機会等を活用しながら、市民総ぐるみでがん予防に向けたヘルスリテラシー向上に取り組んでまいります。

Q がんの早期発見・早期治療のため、がんに対する意識啓発や本市のがん死亡率の中でも特に多い大腸がん、胃がん、肝臓がんに関する知識普及に取り組むべきと考えますが、市の考えをお示しくください。



がんの早期発見等に向けた取り組みについて

自由民主党 小豆畑 緑
あずはた なり

病院

A 再来受付機の裏面を上にして挿入する仕様が人員配置の要因の一つとなっていることや、一部の方からわかりづらいとの声もいただいているため、現在、2019年11月を目標としている総合医療情報システムの更新に合わせ、仕様を変更することを検討しています。



再来受付機の操作方法を説明する職員

Q 市民病院の再来受付機のところに職員が配置されていますが、機械化の目的を考えると疑問に思います。また、診察券の裏面を上向きに挿入する仕様は非現代的であるため改修が必要と考えますが、市の考えをお示しくください。



市民病院の再来受付機の改修について

市民クラブ 奈良 祥孝
なら よしたか

新たな議長、副議長が選出されました

平成30年11月26日、議長志願者2名及び副議長志願者2名による所信表明会を開催し、その後選挙を経て、議長に長谷川章悦議員が、副議長に藤田誠議員が選出されました。

なお、選挙の結果については、右のとおりとなりました。

議長・副議長選挙の結果

【議長】**当選** 長谷川章悦 22票
藤原 浩平 6票
※無効投票 6票

【副議長】**当選** 藤田 誠 25票
村川みどり 7票
※無効投票 2票



議長 長谷川 章悦

市民から信頼される力強い議会づくりと、青森・浪岡地区の一体感醸成に力を尽くします！



副議長 藤田 誠

市民の声に誠を尽くし、議会が何をしているか、市民の皆さんに理解してもらえるよう努めます！

就任あいさつ

先般、議員各位の御推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。改めてその重責を痛感し、身の引き締まる思いです。

議会として市政の監視はもとより、積極的にさまざまな提言等を行い、しっかりと市政にかかわりながら、本市を市民の皆様が住んでいてよかったと思えるまちとするため、日々、研さんを積んでまいります。

また、市民の代表たる議会としてより一層の議会改革を推し進めるとともに透明性・公平性を確保し、市民の皆様信頼される議会運営を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

小田桐金三氏に名誉議員の称号が贈られました

定例会閉会日において、議員提出議案として、平成30年11月25日まで10期・約40年8カ月にわたり市議会議員として活動された同氏に対する「青森市議会名誉議員の称号を贈る決議」が提出されました。

市議会では同決議を起立総員で可決し、同氏に名誉議員の称号記と名誉議員章が贈られました。



壇上で挨拶を述べる小田桐金三名誉議員

平成31年第1回定例会のお知らせ

平成30年第1回臨時会には**8人**、第4回定例会には**94人**の傍聴者にお越しいただき、**7人**の方から傍聴者の声をお寄せいただきました。この「傍聴者の声」は、市議会ホームページに掲載しておりますので、ぜひごらんください。

なお、次回の市議会定例会は次の期日での開催予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

- ・ 2月21日 開会
- ・ 2月27日・28日、3月4日・5日 一般質問
- ・ 3月7日 総括質疑
- ・ 3月22日 閉会

※ 会期については、変更の可能性があります。

※ 本会議はいずれも午前10時からです。



「傍聴者の声」へのQRコードです。



傍聴席は全部で87席あります。